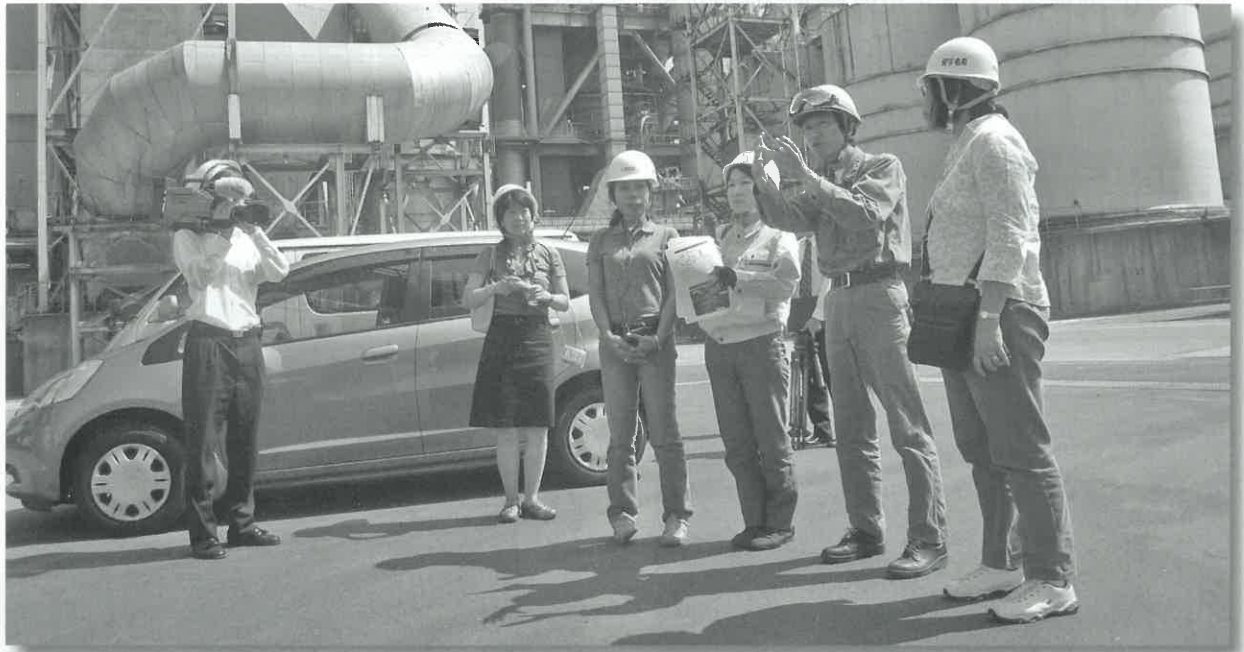


Ube  
**宇部 IECA 会報**  
*International Cooperative Environmental Association*  
**Report**  
**Ube IECA Report**

— 発行 —  
 宇部環境国際  
 協力協会  
**No. 11**  
**2009.5.**



サンタロサ市研修生は宇部興産(株)宇部セメント工場で、セメントキルンによる資源リサイクルについて研修中に、「Monthly OMOSIROUBE TV」の取材を受け、KRY 山口放送で放送されました。

## サンタロサ市から研修生2名受入れ

「宇部方式」による環境改善システムを学ぶ

自治体国際協力促進事業（モデル事業）

「フィリピン共和国サンタロサ市における「宇部方式」の精神を生かした環境改善システム研修事業」

サンタロサ市の環境行政官2名が、自国の環境管理手法及び環境管理技術の改善に向け、宇部市の「宇部方式」による環境保全対策や市内企業の先進的な環境技術を学びました。この研修は2007年度に宇部IECAがサンタロサ市を現地調査し、CLAIR（自治体国際化協会）の支援により受け入れた第1年次事業です。2009年度には第2年次事業として企業、大学の代表を2名受け入れます。

- 研修実施主体 CLAIR、宇部市、宇部環境国際協力協会
- 期 間 平成20年8月24日～9月13日 21日間
- 研 修 生 アーリング C クリンシア(サンタロサ市 都市環境天然資源局 局長)  
 マリア アモール サランダナン(サンタロサ市 都市環境天然資源局 環境管理専門官)
- 研 修 先 宇部興産(株)、都市産業(株)、中国電力(株)新小野田発電所  
 (株)パワー・エンジニアリング・アンド・トレーニングサービス、  
 八木バイオエコロジーセンター、八木中学校、北九州エコタウン、日本環境安全事業(株)、  
 宇部フロンティア大学、山口大学工学部、宇部地区環境保全協議会、宇部市

## サンタロサ市の現状

サンタロサ市は、フィリピン共和国ルソン島南部に位置し、首都マニラから南に 40 km のラグーナ湖に面した工業都市で、近年急速な都市化・工業化の進展に伴い、車両の排気ガスによる大気汚染問題、またラグーナ湖の水質汚濁問題、水資源の枯渇問題、固体廃棄物による汚染問題等の環境汚染に直面しています。

## 開講式



市長表敬訪問



市民にカントリーレポート発表しフィリピンの環境問題を説明しました。

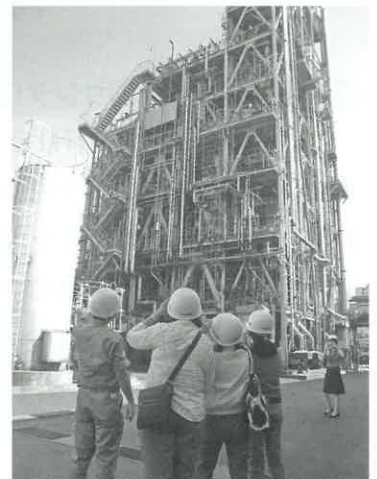
## 研修風景



宇部市リサイクルプラザで宇部市の廃棄物・リサイクル対策を習得しました。



中国電力(株)新小野田発電所でタービン、発電機、廃水処理設備、脱硫、脱硝、コットレル等の排ガス処理設備を見学しました。



宇部興産(株) EUP 工場で廃プラスチックの再資源化設備を見学しました。



宇部市で臭気測定を実習しました。



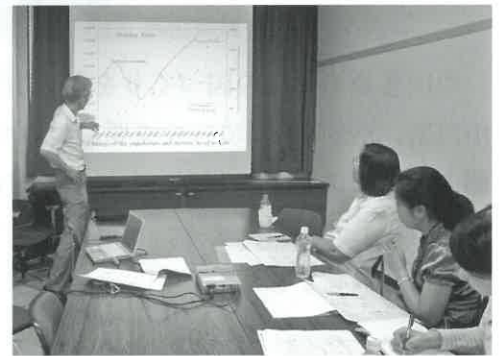
宇部市環境保全センターでゴミ焼却設備を見学しました。



北九州エコタウンの(株)西日本オートリサイクルで自動車のリサイクルを見学しました。



京都府南丹市八木町では家畜糞尿を処理し、発電や肥料化設備を見学しました。



山口大学で「環境アセスメント・モニタリング」について受講しました。

## 閉講式

### ファイナルレポートの内容

- ①「宇部方式」の移転について：企業・行政・学識者・住民の4部門の連携を図るため、宇部方式の概念及び宇部市の公害対策や他の環境問題への取組みの成功例についてサンタロサ市で説明会が実施されます。
- ②研修コースの評価：研修コースの内容は非常に充実し、特に臭気試験法の実技、問題の分析法（DPSE法）の講義、北九州エコタウン見学、国際援助システム講義、廃プラスチック再資源化工場見学は意義深く、また講師陣は専門分野に熟達しており、質問、話し合いに対しても的確な返答があるなど、今後のサンタロサ市の環境行政に非常に参考になるといった高い評価を得ました。
- ③本研修への要望：サンタロサ市の産・学・民部門代表者に対しても、十分充実した内容であることから、各部門での役割を明確にした「サンタロサ方式」の構築へ向け、同研修実施の強い要望がありました。



研修終了時にファイナルレポートを発表しました。

# 中国の青年19名が研修

JICA 青年研修事業  
(環境行政分野)

## 開講式



市長表敬訪問

中国各地の将来の国づくりを担う中国青年19名が環境行政分野の研修を受けました。研修では日本、山口県、宇部市の環境行政概要について学びました。さらに、宇部市が経験した激甚な粉じん公害を「宇部方式」により問題解決した経験や市内企業、大学等の環境保全技術を学び、幅広い環境保全対策・技術を習得しました。また、ボランティア宅にホームステイし、日本家庭で実施されている廃棄物分別について体験しました。

■ 研修実施主体	JICA、宇部市、宇部環境国際協力協会
■ 期 間	平成20年10月24日～11月5日 13日間
■ 研 修 生	中国19名
■ 研 修 先	環境省、山口県、宇部市、山口大学工学部、すみだ環境ふれあい館、TEPCO 新エネルギーパーク、宇部興産(株)、宇部地区環境保全協議会

## 研修風景



環境省で日本の環境政策について学びました。



山口県庁で山口県の環境政策について学びました。



宇部市リサイクルプラザで宇部市の廃棄物・リサイクル対策を習得しました。



宇部市環境保全センターのごみの処理設備を見学しました。



宇部市で宇部市の環境政策や「宇部方式」について学びました。



宇部市アクトビレッジおのの環境教育について学びました。



宇部興産(株)宇部セメント工場でセメントキルンによる資源リサイクル設備を見学。



宇部興産(株) EUP 工場で廃プラスチックの再資源化設備を見学しました。



山口大学で「大学から見た宇部方式」について受講しました。



TEPCO エネルギーパークで新エネルギーについて学びました。



すみだ環境ふれあい館で雨水再利用について学びました。

## 交流



大内塗人形店を見学しました。

## 閉講式



JICA 中国の齋藤直樹所長から修了証書が授与されました。

## 研修生受け入れ



### 早稲田大学広東省人民政府代表団研修員

研修主体：早稲田大学  
 期間：平成20年7月10日～7月11日(2日間)  
 研修生：中国広東省の経済、工業分野担当副市長、各部局責任者34名  
 研修視察先：宇部興産(株)、宇部市



### 中国大連環境施設調査訪問団

研修主体：宇部商工会議所  
 期間：平成21年2月13日(1日間)  
 研修生：大連環境施設調査団16名  
 研修視察先：宇部興産(株)、宇部市

## 海外現地調査



### JICA 市民参加協力事業（海外プログラム）

目的：「中国貴州省安順市の地域環境管理状況の調査」

2008年7月に宇部環境国際協力協会および宇部市環境共生課からそれぞれ代表者が、JICAの援助を得て5日間、事前調査を実施し、親善の基礎を固めるとともに、安順市が環境技術と「宇部方式」環境保全行政を学びたいという強い意思を確認しました。同市環境保護局と宇部環境国際協力協会の間で、その旨のMOUを取り交わしました。また、安順市から宇部市に友好関係を求める親書も持ち帰りました。

期間：平成20年7月6日（日）～7月10日（木）

参加人員：宇部市、宇部環境国際協力協会 2名

第2回環境国際セミナーで報告会を実施しました。

## 環境国際セミナーの開催



### 第1回

（平成20年度総会后）

平成20年6月9日（月） 宇部市文化会館

共催：宇部市

演題：「威海市との環境研修事業の成果と今後の見通し」

講師：山口大学名誉教授、宇部環境国際協力協会理事長  
浮田 正夫氏



### 第2回

平成20年8月7日（木） 宇部市文化会館

共催：宇部市、JICA中国

演題：「中国貴州省安順市の環境問題の現状と環境保全技術移転の今後の展開」

講師：山口大学名誉教授、宇部環境国際協力協会理事長  
浮田 正夫氏

## 環境保全技術講座



### 第1回

平成20年11月17日（月） 宇部市文化会館

共催：宇部市

演題：「太陽熱による発電・水素製造の現状と将来展望」

講師：新潟大学工学部化学システム工学科 教授  
児玉 竜也氏



### 第2回

平成21年1月29日（木） 北九州エコタウン見学

共催：宇部市

北九州エコタウン、家電リサイクル工場、医療廃棄物処理工場、PCB 処理工場、自動車、OA リサイクル工場、風力発電事業を見学しました。

# 宇部環境国際協力協会設立10周年記念事業

## 記念講演会



平成 21 年 3 月 28 日 (土)

宇部市文化会館文化ホール

共催：宇部市

後援：山口県、JICA 中国、宇部市地球温暖化対策ネットワーク、  
(株)宇部日報社、FM きらら

演題：「環業革命 - 環境を中心に据えた新・産業革命を興そう」

講師：ノンフィクション作家 山根 一眞氏

## 威海市訪問



威海海悦建国飯店ホテル到着

## 「威海市研修生との交流と 北京5つの世界遺産を訪ねる旅」

日 時：平成 21 年 4 月 29 日 (祝) ~ 5 月 3 日 (日)

企 画：宇部環境国際協力協会

催 行：(株)日本旅行

参加人員：13 名

4 月 30 日に威海市において表敬訪問、記念行事（植樹、威海市市内視察）、現地交流会を開催しました。その後 5 月 1 日~2 日に万里の長城はじめ北京市の五つの世界遺産を見学しました。



劉祖禮副市長を表敬訪問



記念行事（威海公園で紫叶李〈ベニバスマモ〉を植樹）



「世界の窓」



記念行事（威海市内視察）

海浜公園



帰国研修生との交流会

## 交流ボランティアの活動

サンタロサ市研修、JICA 青年研修では休日に研修生と当協会交流ボランティアの家庭にホームステイし日本家庭を知るとともに、山口県内各所を探訪し、日本文化、歴史を理解し交流しました。



ホームステイ先のボランティアと山口市瑠璃光寺を探訪しました。

## 平成20年度総会

6月9日(月)に開催し、前年度事業報告、新年度事業計画が審議、承認されました。



## 会/員/募/集

現在の会員数

- 個人 300人
- 法人団体 75団体

宇部IECAは会員の皆様の会費により運営されております。

会費は次のとおりです。

- ★個人会員 1口 1,000円(年額)
- ★法人団体 1口 10,000円(年額)
- ★何口でも可

宇部方式は、市民の皆様が積極的に参加するところにあります。「会員になって一緒に国際交流を行ってみませんか」と知人等へのお誘いをお願いします。

## ボランティアのお願い



国際交流および技術支援のボランティアを募集しております。皆様方の事情に合ったボランティアを積極的に行っていただけないでしょうか。

### <国際交流ボランティア>

今後、海外から多数の研修生が、宇部市を訪れると思われます。外国語(英語、スペイン語、中国語等)の会話が可能な方で、休日のホームステイ、市内外の案内等をしていただきます。

### <技術支援ボランティア>

環境技術をお持ちの方で、海外研修生の受け入れのための研修コースの策定、研修生の受け入れ、途上国環境対策調査等をしていただきます。

発行 宇部IECA  
事務所

宇部環境国際協力協会

〒755-0045

山口県宇部市中央町3丁目12-19

オフィス OHI 201

TEL・FAX (0836) 36-3199

Eメール info@ieca.biz

URL http://www.ieca.biz